

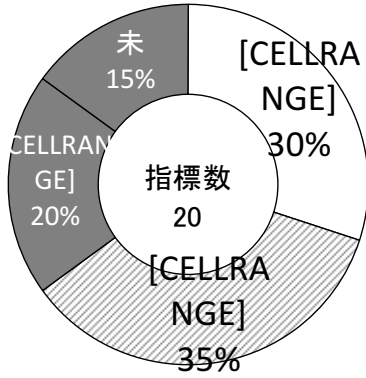
(1) 指標の評価

計画の進行状況を数値により客観的に把握するため、計画に記載された20の指標を、目標の達成状況に応じて○、△、×及びその他の4段階で評価を行いました。

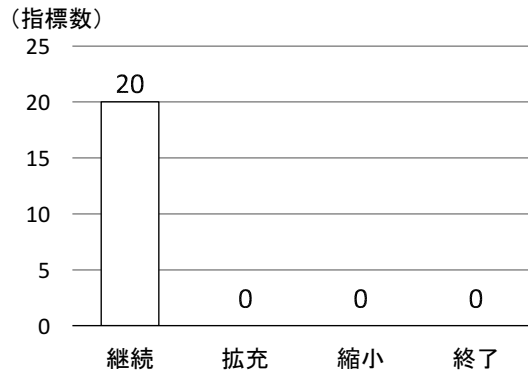
目標を達成できた、または従前の数値と比較して改善できた指標は13指標で、全体の65%でした。

令和2年度については、すべての指標の担当部署において、引き続き目標値の達成に向けて、これまでの取り組みを継続していく予定となっております。

①令和元年度の実績



②令和2年度の状況



- ○ 目標値を達成できた(6)
- ▨ △ 目標値は未達成だが、改善できた(7)
- × 改善できなかった(4)
- 未 事業終了または未計測のため、未評価(3)

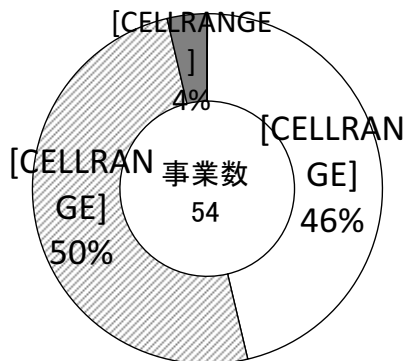
(2) 事業の評価

数値で評価できる目標以外の進行状況を把握するため、計画に記載された54の事業を、目標の達成状況に応じてAからD及びその他の6段階で評価を行いました。

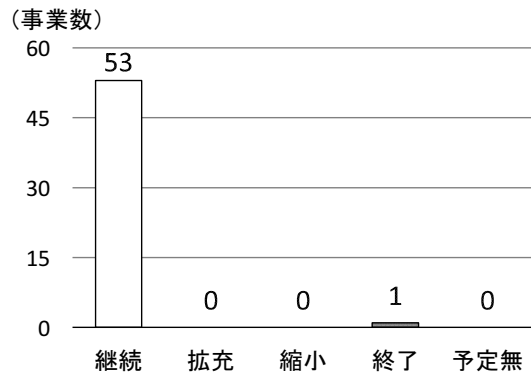
評価が優良又は標準となった事業は52事業で、全体の96%となり、平成30年度より高い評価結果となりました。

令和2年度については、終了した1事業以外、すべての事業の担当部署において、引き続き目標値の達成に向けて、これまでの取り組みを継続していく予定となっております。

①令和元年度の実績



②令和2年度の状況



- A 優良(想定どおりだった)(25)
- ▨ B 標準(おおむね想定どおりだった)(27)
- C 要改善(想定どおりではなかった)(2)
- D 事業を実施できなかった(0)
- - 事業の終了・廃止(0)
- 未 事業の予定及び実績がなかったため、未評価(0)

第二次川越市保健医療計画の進行状況について(詳細)

基本目標	主要課題	施策	取組	指標事業	従前値 ⇒目標値	担当課	実績値			令和元年度の実績				令和2年度の状況		
							年度	数値	評価	評価	評価の根拠	決算額 (見込額) (円)	主な取組	状況	予算額 (円)	主な取組(予定)
1 保健対策の推進																
1 疾病予防の推進																
1 健康診査等の推進																
	指標	1	国民健康保険特定健康診査の受診率 『第2期川越市国民健康保険特定健康診査等実施計画』	38.9% ⇒60%以上	国民健康保険課	H28 40.7% H29 41.4% H30 41.9% R1 41.6%	△	△	41.6%(R2.6.26現在) (前年同時期41.6%)	360,776,034	・イベント等による健診受診啓発の実施 ・医療機関や各種団体へ健診受診啓発チラシやポスターの配布 ・電話(18,551件)や通知(20,000件)による勧奨 ・職場健診、人間ドックの結果の情報提供に対する補助金交付 ・健診受診者へのインセンティブ事業を実施 ・JA健診受診者へ助成制度の周知	継続	390,254,000	・イベント等による健診受診啓発の実施 ・医療機関や各種団体へ健診受診啓発チラシ、ポスターの配布 ・通知による勧奨、SNSを活用した勧奨 ・職場健診、人間ドックの結果の情報提供に対する補助金交付 ・健診受診者へのインセンティブ事業を実施 ・特定健康診査に係る診療情報提供事業		
	指標	2	後期高齢者健康診査の受診率 『健康かわごえ推進プラン』	29.4% ⇒40%以上	高齢・障害医療課	H28 27.6% H29 28.0% H30 - R1 -	×	×	後期高齢者医療健康診査受診率 30.8% ※受診率算出方法は平成30年度と同じ。 (参考)平成30年度受診率:31.1%	134,447,511	・実施期間:令和元年6月1日～令和2年1月31日 ・被保険者数:44,431人 ・健診対象被保険者数:40,062人 ・健康診査受診者数:12,342人	継続	159,980,667	・実施期間:令和2年6月1日～令和3年1月31日 ・受診予定者数:14,140人		
	指標	3	川越市がん検診の受診者数(胃がん) 『健康かわごえ推進プラン』	2,761人 ⇒3,000人以上	健康管理課	H28 2,421人 H29 2,285人 H30 8,739人 R1 7,821人	×	○	7,821人	104,816,041	・施設検診、集団検診、個別検診の実施 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨	継続	137,955,000	・施設検診、集団検診、個別検診の実施 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨		
	指標	3	川越市がん検診の受診者数(肺がん) 『健康かわごえ推進プラン』	2,789人 ⇒3,000人以上	健康管理課	H28 2,583人 H29 2,519人 H30 2,583人 R1 2,164人	×	×	2,164人 医療機関での実施をしていないので、受診者数の増加が難しいため。	12,351,462	・施設検診、集団検診の実施 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨	継続	7,663,000	・施設検診、集団検診の実施 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨		
	指標	3	川越市がん検診の受診者数(子宮がん(頸部)) 『健康かわごえ推進プラン』	5,258人 ⇒7,000人以上	健康管理課	H28 4,955人 H29 4,546人 H30 5,159人 R1 4,742人	×	×	4,742人 以前は5歳ごとに無料クーポンを送付していたが、現在は20歳のみの送付となっているため。	37,088,956	・個別検診の実施、20歳へのクーポン券の送付 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨	継続	43,177,000	・個別検診の実施、20歳へのクーポン券の送付 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨		
	指標	3	川越市がん検診の受診者数(子宮がん(体部)) 『健康かわごえ推進プラン』	1,220人 ⇒2,000人以上	健康管理課	H28 922人 H29 - H30 - R1 -	×	△	対象者を50歳以上の希望者から国の指針に合わせて6カ月以内の有症状者に変更したことで、実績値と従前値が異なる条件下での受診人数となり、数値の対比が適切に行えないため、未評価とした。 (参考)令和元年度の受診者数 798人	-	・子宮がん(頸部)の検診と同時に実施 ・個別検診の実施 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知	継続	-	・子宮がん(頸部)の検診と同時に実施 ・個別検診の実施 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知		
	指標	3	川越市がん検診の受診者数(乳がん) 『健康かわごえ推進プラン』	5,324人 ⇒7,000人以上	健康管理課	H28 5,926人 H29 5,259人 H30 6,031人 R1 5,739人	△	△	5,739人	51,541,413	・施設検診、集団検診、個別検診の実施 ・40歳へのクーポン券の送付 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨	継続	54,625,000	・施設検診、集団検診、個別検診の実施 ・40歳へのクーポン券の送付 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨		
	指標	3	川越市がん検診の受診者数(大腸がん) 『健康かわごえ推進プラン』	21,531人 ⇒25,000人以上	健康管理課	H28 22,466人 H29 22,064人 H30 22,369人 R1 21,835人	△	△	21,835人	43,785,092	・施設検診、集団検診、個別検診の実施 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨	継続	44,602,000	・施設検診、集団検診、個別検診の実施 ・健康づくりスケジュールや広報川越、ホームページ等による周知 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、69歳の人に個別勧奨		
2 生活習慣病等の重症化予防																
	指標	1	国民健康保険特定保健指導の実施率 『第2期川越市国民健康保険特定健康診査等実施計画』	12.5% ⇒60%以上	国民健康保険課	H28 14.0% H29 10.6% H30 14.7% R1 9.1%	×	×	9.1%(R2.6.26現在) (前年同時期5.1%)	7,430,212	・電話や訪問による勧奨 ・健康教室(運動教室、調理実習)の実施 ・健康相談の実施・初回面接時に西武ライオンズ観戦チケットの配布 ・JA健診受診者への結果説明会、保健指導の個別面談を実施 ・保健指導従事者への研修	継続	7,826,000	・電話や訪問による勧奨 ・電話による保健指導の実施 ・健康教室(運動教室、調理実習)の実施 ・健康相談の実施 ・保健指導従事者への研修		
	指標	2	がん検診精検受診率(胃がん) 『健康かわごえ推進プラン』	81.1% ⇒90%以上	健康管理課	H28 94.7% H29 79.4% H30 90.8% R1 87.6%	○	△	87.6%	-	・精密検査対象者に再検査用書類一式を渡し、未受診者への勧奨を実施	継続	-	・精密検査対象者に再検査用書類一式を渡し、未受診者への勧奨を実施		
	指標	2	がん検診精検受診率(肺がん) 『健康かわごえ推進プラン』	80.7% ⇒90%以上	健康管理課	H28 94.6% H29 89.6% H30 92.6% R1 83.3%	○	△	83.3%	-	・精密検査対象者に再検査用書類一式を渡し、未受診者への勧奨を実施	継続	-	・精密検査対象者に再検査用書類一式を渡し、未受診者への勧奨を実施		

第二次川越市保健医療計画の進行状況について(詳細)

基本目標	主要課題	施策	取組	指標事業	従前値 ⇒目標値	担当課	実績値			令和元年度の実績				令和2年度の状況			
							年度	数値	評価	評価	評価の根拠	決算額 (見込額) (円)	主な取組	状況	予算額 (円)	主な取組(予定)	
				指標 1	入院1年未満の精神科病院入院患者の平均退院率 『川越市障害者支援計画(平成27年3月)』	76%	障害者福祉課	H28	71%	△	・平成29年度より、国が作成する「精神保健福祉資料」の集計方法が変更となり、平均退院率の算出ができなくなったため。	0	・精神障害者等について、退院や地域での生活支援体制の充実を図り、地域相談支援を基本に対応を実施。	継続	0	・精神障害者等について、退院や地域での生活支援体制の充実を図り、地域相談支援を基本に対応を実施。	
					H29	71%	△										
					H30	-											
					R1	-											
3 認知症総合支援事業の推進																	
認知症高齢者支援体制の整備																	
				事業 1	認知症初期集中支援推進事業 『すこやかプラン・川越(平成27年3月)』	—	地域包括ケア推進課	H28		B	B	813,000	・専門職による対象者宅の訪問(18回) ・チーム会議の開催(11回)	継続	1,248,000	・専門職による対象者宅の訪問 ・チーム会議の開催	
						H29		B									
						H30		B									
						R1		B									
				事業 2	認知症家族介護教室、フォローアップ事業 『すこやかプラン・川越(平成27年3月)』	—	地域包括ケア推進課	H28		B	B	197,589	・認知症家族介護教室の開催(18教室、延参加者数186人) ・認知症家族介護教室フォローアップの開催(4教室、延参加者数34人) ・家族介護支援教室の開催(16教室、延参加者数104人)	継続	475,000	・認知症家族介護教室の開催 ・認知症家族介護教室フォローアップの開催 ・家族介護支援教室の開催	
						H29		B									
						H30		B									
						R1		B									
				事業 3	オレンジカフェ(認知症カフェ) 『すこやかプラン・川越(平成27年3月)』	—	地域包括ケア推進課	H28		B	B	2,835,420	・地域包括支援センターのオレンジカフェの運営(39箇所、366回、延参加者数6,111人)	継続	4,343,000	・オレンジカフェの運営	
						H29		B									
						H30		B									
						R1		B									
3 感染症対策の推進																	
1 感染症対策の推進																	
感染症対策の推進																	
				事業 1	感染症予防の普及・啓発	—	保健予防課	H28		A	A	106,000	・感染症対策について、広く市民や医療機関等に啓発できたため。	継続	99,000	・市民や施設等職員を対象に研修会を実施	
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				事業 2	感染症まん延防止対策	—	保健予防課	H28		A	A	2,117,412	・早期対策により、集団発生やまん延の防止につながったため。	継続	895,585	・感染症発生時に調査を実施し、接触者健診を実施	
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				事業 3	感染症対策基盤整備	—	保健予防課	H28		B	A	109,299	・危機管理対応として重大な感染症のまん延を想定し、防護服、医薬品等の備蓄整備を実施	継続	269,824	・危機管理対応として重大な感染症のまん延を想定し、防護服、医薬品等の備蓄整備を実施	
						H29		B									
						H30		A									
						R1		A									
				事業 4	感染症監視	—	保健予防課	H28		A	A	3,132,273	・早期に流行情報を察知し、市民への情報発信をすることで、予防対策を講じたため。	継続	3,871,426	・内科、小児科、眼科、性感染症の医療機関の協力を得て、患者発生状況を把握し、流行に応じて情報を発信	
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
2 エイズ対策の推進																	
エイズ対策の推進																	
				事業 1	エイズを含む性感染症予防普及・啓発	—	保健予防課	H28		A	A	516,435	・性感染症予防について考えるきっかけを与えられたため。	継続	792,726	・中学3年生と保護者を対象に出前講座を実施(14回、2431人)	
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				事業 2	エイズを含む性感染症検査・相談	—	保健予防課	H28		A	A	1,319,730	・検査の実施に関して広く周知されており、受検者数も十分に確保できたため。 ・陽性者に対し、早期受診を進められたため。	継続	1,098,169	・HIV即日検査(9回、87人) ・性感染症検査(10回、243人) ・夜間検査(10回、96人)	
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									

第二次川越市保健医療計画の進行状況について(詳細)

基本目標	主要課題	施策	取組	指標事業	従前値 ⇒目標値	担当課	実績値			令和元年度の実績				令和2年度の状況			
							年度	数値	評価	評価	評価の根拠	決算額 (見込額) (円)	主な取組	状況	予算額 (円)	主な取組(予定)	
3 結核対策の推進																	
結核対策の推進																	
				事業 1	結核指導	—	保健予防課	H28		A	A	・適正な医療を検査するとともに、患者管理により再発を防止したため。	1,212,426	・感染症診査協議会を開催し、結核医療の適正等に関して審査を実施(24回、139件)	継続	1,424,320	・感染症診査協議会を開催し、結核医療の適正等に関して審査を実施(24回)
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				事業 2	結核検診	—	保健予防課	H28		A	A	・患者の管理検診及び接触者に対する接触者健診を実施し、早期発見とまん延防止を図ったため。	399,010	・結核患者の接触者に対する接触者健診及び、治療終了者に対する管理検診を実施(25回、92人)	継続	869,869	・結核患者の接触者に対する接触者健診及び、治療終了者に対する管理検診を実施
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				事業 3	結核予防費補助	—	保健予防課	H28		A	A	・補助を行うことで、定期健康診断の受診率の向上につながったため。	2,031,000	・私立学校等に定期健康診断の補助を実施(16件)	継続	2,263,726	・私立学校等に定期健康診断の補助を実施
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				事業 4	結核対策特別促進	—	保健予防課	H28		A	A	・DOTS事業(直接服薬確認療法)の充実を図り、治療の中断を予防したため。	2,383,028	・訪問、電話等によるDOTSを実施(724件) ・患者本人へ体調確認調査を実施(113件)	継続	143,216	・訪問、電話等によるDOTSを実施 ・患者本人へ体調確認調査を実施
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				事業 5	結核医療	—	保健予防課	H28		A	A	・適正な治療を徹底し、医療費の負担軽減を図り、治療の中断を予防したため。	5,904,962	・結核医療に係る医療費を公費で負担(通院526件、入院公費69件)	継続	10,653,066	・結核医療に係る医療費を公費で負担
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				指標	結核罹患率[人口10万対]	13.8 ⇒10.0	保健予防課	H28	13.9	×	○	9.9	0	・結核対策の推進 事業1～5参照	継続	0	・結核対策の推進 事業1～5参照
						H29	13.9	×									
						H30	14.7	×									
						R1	9.9	○									
2 医療体制の確保																	
1 地域医療の充実																	
1 医療機能の充実																	
地域医療連携の推進																	
				事業 1	地域医療連携推進事業	—	保健医療推進課	H28		A	A	・補助事業により医療間連携や医療介護連携を強化することができたため。	1,800,000	・川越市医師会に対する地域医療連携推進事業補助金(継続看護連携に関する事例発表会等362人参加)	継続	1,800,000	・川越市医師会に対する地域医療連携推進事業補助金(事例発表会、研修会)
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
2 「かかりつけ医」等の普及促進																	
かかりつけ医等の普及促進																	
				事業 1	市民への情報提供の推進、かかり方の啓発	—	保健医療推進課	H28		A	A	・市民への幅広い情報提供及び啓発ができていたため。	857,890	・市内の医療機関等の情報冊子「すこやかマップ」の作成・配布(11,000部、857,890円) ・すこやかマップを市ホームページ上で公開 ・市HP上の地図情報「小江戸川越マップ」に市内医療機関を掲載	継続	847,000	・市内の医療機関等の情報冊子「すこやかマップ」の作成・配布(11,000部、847,000円) ・すこやかマップを市ホームページ上で公開 ・市HP上の地図情報「小江戸川越マップ」に市内医療機関を掲載
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				指標	かかりつけ医をもつ世帯	63.7% ⇒68.0%	保健医療推進課	H28	—	△	○	・川越市内に居住する満20歳以上の市民2000人を対象として実施した「医療に関する意識調査」の結果で、かかりつけ医がいる方が69.0%であったため。	857,890	・市内の医療機関等の情報冊子「すこやかマップ」の作成・配布(11,000部、857,890円) ・すこやかマップを市ホームページ上で公開 ・市HP上の地図情報「小江戸川越マップ」に市内医療機関を掲載	継続	847,000	・市内の医療機関等の情報冊子「すこやかマップ」の作成・配布(11,000部、847,000円) ・すこやかマップを市ホームページ上で公開 ・市HP上の地図情報「小江戸川越マップ」に市内医療機関を掲載
						H29	—	△									
						H30	—	△									
						R1	69.0	○									
				指標	かかりつけ歯科医をもつ市民『健康かわごえ推進プラン』	76.8% ⇒85.0%以上	健康づくり支援課	H28	77%	△	△	指標未計測のため	262,006	・リーフレットの配布や講話等において、周知・啓発を実施した。	継続	247,355	リーフレットの配布や各講座、イベント等での周知・啓発の実施 なお、新型コロナウイルス感染症予防のため、一部講座やイベント等は中止予定
						H29	—	×									
						H30	70.8%	×									
						R1	—	△									

第二次川越市保健医療計画の進行状況について(詳細)

基本 目標	主要 課題	施策	取組	指標 事業	従前値 ⇒目標値	担当課	実績値			令和元年度の実績				令和2年度の状況			
							年度	数値	評価	評価	評価の根拠	決算額 (見込額) (円)	主な取組	状況	予算額 (円)	主な取組(予定)	
3 医療・介護の連携																	
医療・介護の連携																	
				事業 1	地域の医療・介護サービス資源の把握『すこやかプラン・川越』	—	保健医療推進課 地域包括ケア推進課 介護保険課	H28 H29 H30 R1		D A A B	B	・予定どおり事業を実施し、市民及び関係者に医療・介護サービス資源情報を提供したため。	2,470,384	・介護保険事業者・医療機関連携情報提供システムを運用し、市民及び関係者に向けた資源情報を提供した。	継続	2,235,000	・介護保険事業者・医療機関連携情報提供システムを運用し、市民及び関係者に向けた資源情報を提供する。
				事業 2	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の協議『すこやかプラン・川越』	—	保健医療推進課 地域包括ケア推進課 介護保険課	H28 H29 H30 R1		B B B B	B	・予定どおり事業を実施し、課題の抽出や対応策の協議を実施したため。	15,124,000	・川越市医師会に、業務委託により実施した。 ・川越市医師会内に設置されている、医療と介護の24団体が構成されるコミュニティケアネットワークかわごえと連携し、会議を実施した。(5回)	継続	15,124,000	・川越市医師会に、業務委託により実施 ・在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の協議を行う。
				事業 3	在宅医療・介護連携に関する相談支援『すこやかプラン・川越』	—	保健医療推進課 地域包括ケア推進課 介護保険課	H28 H29 H30 R1		B B B B	B	・予定どおり事業を実施し、在宅医療・介護連携に関する相談支援等を行ったため。	15,124,000	・川越市医師会に、業務委託により実施した。(再掲) ・在宅医療・介護連携に関する相談支援等(相談延件数75件)	継続	15,124,000	・川越市医師会に、業務委託により実施(再掲) ・在宅医療・介護連携に関する相談支援等を行う。
				指標	在宅療養支援診療所の数	14箇所 ⇒22箇所	保健医療推進課	H28 H29 H30 R1	16箇所 14箇所 15箇所 15箇所	△ △ △ △	△	15箇所	0	・なし	継続	0	・在宅療養支援診療所の設置促進のための方策を調査、検討
2 救急医療体制の充実																	
1 救急医療提供体制の確保																	
1 初期救急医療																	
				事業 1	夜間休日診療事業	—	保健医療推進課	H28 H29 H30 R1		A A A A	A	・補助事業により平日夜間、休日夜間及び休日昼間の初期救急医療を確保することができたため。	26,500,000	・川越市医師会に対する夜間休日診療事業補助金(24,000,000円) ・川越市薬剤師会に対する夜間休日診療事業補助金(2,500,000円) ・夜間診療366日(患者4,339人) ・休日診療76日(患者4,584人)	継続	26,500,000	・川越市医師会に対する夜間休日診療事業補助金(24,000,000円) ・川越市薬剤師会に対する夜間休日診療事業補助金(2,500,000円) ・夜間診療365日 ・休日診療72日
				事業 2	在宅当番医制事業	—	保健医療推進課	H28 H29 H30 R1		A A A A	A	・業務委託により休日昼間の初期救急医療体制を確保することができたため。	4,665,018	・川越市医師会に対する在宅当番医制事業業務委託(休日診療76日、患者2,466人)	継続	4,458,960	・川越市医師会に対する在宅当番医制事業業務委託(休日診療72日)
				事業 3	休日歯科診療所運営事業	—	保健医療推進課	H28 H29 H30 R1		A A A A	A	・業務委託により休日昼間の初期救急医療体制を確保することができたため。	3,260,693	・川越市歯科医師会に対する休日歯科診療所運営事業業務委託(休日診療76日、患者192人)	継続	3,120,480	・川越市歯科医師会に対する休日歯科診療所運営事業業務委託(休日診療72日)
2 第二次救急医療																	
				事業 1	病院群輪番制病院運営事業	—	保健医療推進課	H28 H29 H30 R1		A A A A	A	・補助事業により休日及び夜間における第二次救急医療体制を確保することができたため。	31,399,680	・3市2町(川越市・富士見市・ふじみ野市・三芳町・川島町)の14病院に対する病院群輪番制病院運営費補助金(夜間診療366日、休日診療76日、患者5,015人)	継続	31,464,000	・3市2町(川越市・富士見市・ふじみ野市・三芳町・川島町)の14病院に対する病院群輪番制病院運営費補助金(夜間診療365日、休日診療72日)
3 第三次救急医療																	
				事業 1	救急医療拠点病院運営事業	—	保健医療推進課	H28 H29 H30 R1		A A A A	A	・補助事業により休日及び夜間における小児への第二次救急医療体制及び重症救急患者への第三次救急医療体制を確保することができたため。	20,720,000	・埼玉医科大学総合医療センターに対する救急医療拠点病院運営事業補助金(夜間診療366日、休日診療76日、患者19,624人)	継続	20,480,000	・埼玉医科大学総合医療センターに対する救急医療拠点病院運営事業補助金(夜間診療365日、休日診療72日)
2 救命処置等の普及促進																	
1 AEDの普及促進																	
				事業 1	AED普及推進計画	—	保健医療推進課	H28 H29 H30 R1		A A A A	A	・AEDの有効性と応急手当の重要性の周知啓発及び普及を行うことができたため。	5,519,572	・市ホームページ上で川越市AED普及推進計画を公表 ・市職員を対象とした救命講習でAED使用訓練を実施(162人受講)	継続	5,235,000	・市ホームページ上で川越市AED普及推進計画を公表 ・市職員を対象とした救命講習でAED使用訓練を実施

第二次川越市保健医療計画の進行状況について(詳細)

基本 目標	主要 課題	施策	取組	指標 事業	従前値 ⇒目標値	担当課	実績値			令和元年度の実績				令和2年度の状況			
							年度	数値	評価	評価	評価の根拠	決算額 (見込額) (円)	主な取組	状況	予算額 (円)	主な取組(予定)	
				事業 2	市内イベント等へのAEDの貸出し	—	保健医療推進課	H28		A	A	・AEDの貸し出しにより、AEDの普及啓発を図ることができたため。	5,519,572	・市イベント担当課、自治会、学校、公的団体などへAEDの貸し出しを実施(48回)	継続	5,235,000	・市イベント担当課、自治会、学校、公的団体などへAEDの貸し出しを実施
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				2	救急情報キット配布事業												
				事業 1	救急情報キット配布事業 『すこやかプラン・川越』	—	高齢者いきがい課	H28		A	A	・事業の実施により、日常的な見守り活動を促進し、住み慣れた場所で安心して暮らせる地域を構築する一助となったため。	0	・ひとり暮らしの高齢者世帯を中心に、民生委員が救急情報キットの配布・設置補助を実施(件数:486件) ※救急情報キットの在庫があるため、令和元年度は予算措置していない。	継続	330,000	・ひとり暮らしの高齢者世帯を中心に、民生委員が救急情報キットの配布・設置補助を実施
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				3	災害時医療体制の整備												
				1	災害時医療体制の整備												
				1	災害時活動マニュアル等の整備												
				事業 1	保健師活動マニュアル等の整備	—	保健医療推進課	H28		C	C	・整備に向けて関係課で検討を進めたが、整備には至っていないため。	0	・なし	継続	0	・県の災害時における保健医療提供体制充実・強化の取組みとの連携を図りながら、関係機関との協議等を進める
						H29		C									
						H30		C									
						R1		C									
				2	応急救護体制の整備												
				事業 1	初動医療体制の整備	—	保健医療推進課 保健総務課	H28		C	B	・EMISシステムの入力訓練を1年度中に、4回実施することができたため。	0	・地震、浸水等の災害が起きたことを想定し、市内医療機関とともにEMISシステムに各医療機関の患者受入可能状況、建物の損壊状況などを入力した	継続	0	・県の災害時における保健医療提供体制充実・強化の取組みとの連携を図りながら、関係機関との協議等を進める。 ・EMISシステムの入力訓練を複数回実施する ・災害時医療体制を検討する中で関係機関と協議していく
						H29		B									
						H30		B									
						R1		B									
				3	防疫体制の充実												
				事業 1	災害時の防疫体制の充実	—	保健予防課	H28		C	A	・震災時を想定した危機管理マニュアルの見直し、緊急時用備蓄品の管理、机上訓練等を行い、災害時に備えたため。	0	・震災時を想定した危機管理マニュアルの見直し、備蓄品の管理、机上訓練など	継続	0	・必要に応じた危機管理マニュアルの改訂、机上訓練など
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				4	医療機関等との連携												
				事業 1	医療機関等との連携	—	防災危機管理室	H28		B	B	毎月通信訓練を実施することができたため。	70,636	・災害時における医師会、医療機関及び消防との連絡手段として、IP無線を整備しており、毎月、通信訓練を実施する ※決算額は、IP無線3台の通信料	継続	72,000	・災害時における医師会、医療機関及び消防との連絡手段として、IP無線を整備しており、毎月、通信訓練を実施する ※予算額は、IP無線3台の通信料
						H29		B									
						H30		B									
						R1		B									
				3	保健医療の充実												
				1	医療を担う人材の確保												
				1	医療・介護従事者の確保												
				1	看護師等養成機関への支援												
				事業 1	看護師等養成支援事業	—	保健医療推進課	H28		A	A	・補助事業により地域医療の人材確保を行うことができたため。 ・補助対象の看護専門学校において卒業者のうち市内就職者の占める割合53.7%	7,918,000	・川越市医師会川越看護専門学校に対する地域医療従事者養成事業補助金(3,814,000円) ・埼玉医科大学附属総合医療センター看護専門学校に対する地域医療従事者養成事業補助金(4,104,000円)	継続	8,355,000	・川越市医師会川越看護専門学校に対する地域医療従事者養成事業補助金(3,814,000円) ・埼玉医科大学附属総合医療センター看護専門学校に対する地域医療従事者養成事業補助金(4,514,000円)
						H29		A									
						H30		A									
						R1		A									
				2	在宅医療・介護関係者の研修												
				事業 1	在宅医療・介護関係者の研修 『すこやかプラン・川越(平成27年3月)』	—	地域包括ケア推進課 介護保険課	H28		B	B	・予定どおり事業を実施し、在宅医療・介護関係者の研修等を行ったため。	15,124,000	・川越市医師会に、業務委託により実施した。(再掲) ・在宅医療・介護関係者の研修会等を開催(6回、延参加者数720名)	継続	15,124,000	・川越市医師会に、業務委託により実施(再掲) ・在宅医療・介護関係者の研修会等を開催する。
						H29		B									
						H30		B									
						R1		B									
				2	保健医療従事者等の資質向上												
				1	医療従事者等の受入れの推進												
				事業 1	医師の臨床研修の受入れ	—	保健総務課	H28		B	B	・概ね予定通りの研修実施ができたため。	0	医師及び歯科医師を対象に研修を実施(合計3病院、6日間、実人数6人、延人数18人)	継続	0	歯科医師を対象に研修を実施予定(1病院、1日間、実人数3人、延人数3人)
						H29		B									
						H30		B									
						R1		B									

第二次川越市保健医療計画の進行状況について(詳細)

基本目標	主要課題	施策	取組	指標事業	従前値 →目標値	担当課	実績値			令和元年度の実績				令和2年度の状況				
							年度	数値	評価	評価	評価の根拠	決算額 (見込額) (円)	主な取組	状況	予算額 (円)	主な取組(予定)		
				事業 2	保健医療関係学生等の実習の受入れ	—	保健総務課	H28		B	B	・概ね予定通りの実習実施ができたため。	0	保健師、助産師、看護師、医師及び管理栄養士の養成機関を対象に実習(合計10校、84日間、実人数73人、延人数277人)	継続	0	保健師、看護師及び管理栄養士の養成機関を対象に実習を実施予定(合計5校、59日間、実人数24人、延人数180人) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施の予定	
					H29		B											
					H30		B											
					R1		B											
2 安全な医療の確保と提供																		
1 医療安全の促進																		
医療の安全、医療への信頼の確保																		
				事業 1	医療機関の監視・指導	—	保健総務課	H28		B	C	・台風19号の対応等で、予定通りの立入検査が実施できなかったため。	64,035	・病院に対する定期立入検査において、医療安全管理体制の確認を実施した(7件) ・医療の安全管理についての情報提供は、市ホームページへの情報の掲載及び厚生労働省等からの通知の医療機関への周知により実施した	継続	96,340	・病院及び診療所に対する定期検査を新型コロナウイルス感染症対策を考慮して、書面にて実施する(29件) ・医療機関における医療安全管理体制の維持・向上が必要であるため、指導、支援を継続する	
					H29		B											
					H30		B											
					R1		C											
				事業 2	医療安全支援センター	—	保健総務課	H28		B	A	・相談者からの医療に関する相談に対応し、医療への信頼確保に貢献したと考えられるため。	48,416	・相談員による医療安全相談への対応(240件) ・患者と医療機関との信頼関係の向上を目的とし、市内医療機関従事者向けに医療安全研修会を開催した	継続	64,830	・市民の医療に対する信頼を確保する必要があるため、医療に関する相談等の対応を継続する ・患者と医療機関との信頼関係を向上させるために、市内医療機関従事者向けの医療安全研修会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策を講じた研修会場などが用意できず、実施が困難である	
					H29		A											
					H30		A											
					R1		A											
2 医薬品等の安全対策																		
医薬品等の安全確保																		
				事業 1	医薬品等の監視・指導	—	保健総務課	H28		B	B	・医薬品・医療機器等一斉監視、新規許可又は更新許可にかかる調査等、計画的に監視・指導を実施したため。	123,634	・薬局及び医薬品販売業者に対して立入検査を実施した(74件) ・医療機器販売業者等に対して立入検査を実施した(みなし販売業者を含む。126件) ・再生医療等製品販売業者に対して立入検査を実施した(1件) ・毒物劇物販売業者に対して立入検査を実施した(25件) ・毒物劇物業務上取扱者に対して立入検査を実施した(1件)	継続	161,836	・医薬品、医療機器、再生医療等製品、毒物劇物等の適正な販売、使用等を確保するため、新型コロナウイルス感染症対策に考慮しながら、市内事業者に対して監視・指導を継続する	
					H29		B											
					H30		B											
					R1		B											
				事業 2	医薬品の適正使用・薬物乱用防止の啓発	—	保健総務課	H28		B	B	・イベント会場における薬物乱用防止啓発活動を始め、ポスターの掲示等、様々な方法により市民への啓発を実施したため。	53,365	・埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会の事務局の一員として、坂戸市内で行われた青少年啓発キャンペーンに参加し、また当所において薬物乱用防止指導員研修会を実施した ・川越百万灯夏まつり及び健康まつりの会場において、リーフレット等を配布し、啓発を実施した ・市内小・中学校等養護教員に対する薬物乱用防止研修の講師を務めた(受講人数約50人) ・市民からの電話、窓口等での医薬品に関する相談を適宜受け付けた ・ホームページ及び広報紙への掲載により、薬物乱用防止啓発を実施した	継続	150,877	・埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会の事務局の一員として、坂戸市内で行われる青少年啓発キャンペーンへ参加し、また当所において薬物乱用防止指導員研修会を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で中止となり、SNSを利用した啓発や研修会の代替として指導員へのDVDの貸し出しを検討している。 ・市民からの電話、窓口等での医薬品に関する相談を適宜受け付ける ・ホームページ、広報紙等により、薬物乱用防止啓発を実施する	
					H29		B											
					H30		B											
					R1		B											
3 献血の推進																		
献血の普及・啓発																		
				事業 1	献血推進事業	—	保健総務課	H28		B	B	・校内献血未実施の市内高等学校への訪問、イベント会場での啓発活動の実施等、様々な方法で啓発を実施できたため。	109,507	・校内献血未実施の市内高等学校を訪問し、献血への協力を依頼した(2校) ・保健所窓口、健康まつり等のイベント会場において、各種の啓発品等を配布し、啓発を実施した	継続	136,000	・新型コロナウイルス感染症対策に考慮して、文書にて市内高等学校に校内献血の実施及び市内の献血ルームでの献血への協力を依頼する ・献血推進の更なる普及のため、啓発を継続する	
					H29		B											
					H30		B											
					R1		B											
3 保健医療の充実																		
1 保健所機能の充実																		
健康危機管理体制の充実																		
				事業 1	健康危機管理体制の充実	—	保健総務課	H28		B	B	・各主管課の協力により健康危機管理マニュアルを更新し、保健所内に配布。健康危機管理に備えたため。	0	・健康危機管理マニュアルの更新 ・発生時等における所内会議の実施による所内周知徹底	継続	0	・令和2年度版の健康危機管理マニュアルの作成	
					H29		B											
					H30		B											
					R1		B											
2 食品の安全性確保																		
				事業 1	食品の安全性確保	—	食品・環境衛生課	H28		A	B	・川越市食品衛生監視指導計画に基づき、食品の安全性の確保に努めることができたため。	644,028	・監視延数2,557件 ・収去等検体数266検体 ・相談・苦情件数278件 ・衛生教育18回	継続	893,985	・食品関係施設の監視指導2,400件 ・収去等226検体	
					H29		B											
					H30		B											
					R1		B											
3 生活環境の確保																		
				事業 1	生活衛生施設等の指導	—	食品・環境衛生課	H28		A	A	・生活衛生施設等の監視指導を目標値(200施設)以上実施したため。	179,831	・監視延数201件	継続	196,341	・生活衛生施設等の監視指導(80施設) ・新型コロナウイルス蔓延の影響を考慮し、事業者と接触する機会を減らすべく、新規開設確認などの監視が必須とされる件数に予想される苦情等の監視件数を加えた値とした。	
					H29		A											
					H30		A											
					R1		A											
				事業 2	水道施設の指導	—	食品・環境衛生課	H28		B	B	・専用水道1施設、簡易専用水道3施設、小規模受水槽水道1施設の計5施設の監視指導を実施した。 ・医療監視が開始初期段階で中止になったことを受け、その分だけ簡易専用水道の監視件数が減少していった。	12,192	・監視延数5施設	継続	10,772	・水道施設の監視指導を実施する。ただし、新型コロナウイルスの蔓延の状況を勘案し、新規設置や施設の異常時の監視指導を優先的に実施する。	
					H29		B											
					H30		B											
					R1		B											

第二次川越市保健医療計画の進行状況について(詳細)

基本 目標	主要 課題	施策	取組	指標 事業	従前値 ⇒目標値	担当課	実績値			令和元年度の実績				令和2年度の状況			
							年度	数値	評価	評価	評価の根拠	決算額 (見込額) (円)	主な取組	状況	予算額 (円)	主な取組(予定)	
				事業 3 動物の適正な飼養管理の推進	—	食品・環境衛生課	H28		B	B	・市民を対象とするペットの防災講習会実施した。	26,000	・災害時にペットを守るために、市民向けのペットの防災講習会を講師を招いて実施した(1回、33人参加)。 ・例年実施している犬のしつけ方教室及び猫の飼い方講座は新型コロナウイルスの感染蔓延を防止するために中止とした。	継続	80,000	・市民を対象とする犬のしつけ方教室及び猫の飼い方教室の実施する(各1回・60人参加見込み)。ただし、新型コロナウイルスの蔓延の状況によっては実施を見送る。	
				H29		B											
				H30		B											
				R1		B											
4 検査体制の充実																	
				事業 1 検査体制の確保	—	衛生検査課	H28		B	B	・老朽化した検査備品(純水装置)の更新により検査機器の維持向上を図ったため。	11,542,632	・純水装置、オートクレーブ、天秤、高速冷却遠心機等の検査用備品の更新を実施した。 ・新型コロナウイルス感染症に対してリアルタイムPCR装置を追加整備し、検査を導入し、実施した。	継続	5,998,000	・老朽化した検査備品(恒温器、フリーザー、冷蔵庫、恒温水槽等)の更新により検査機器の維持向上を図る ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するため、検査機器の追加導入を行い、検査体制の強化を図る。	
				H29		B											
				H30		B											
				R1		B											
2 地域医療支援拠点の検討																	
				事業 1 地域医療支援拠点	—	保健医療推進課 地域包括ケア推進課	H28		D	B	・平成30年度から、在宅医療拠点センターが、市の介護保険の地域支援事業に移行され、川越市医師会への業務委託により実施することとなったため。	15,124,000	・在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ・医療・介護関係者の情報共有の支援 ・在宅医療・介護連携に関する相談支援 ・医療・介護関係者の研修	継続	15,124,000	・在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ・医療・介護関係者の情報共有の支援 ・在宅医療・介護連携に関する相談支援 ・医療・介護関係者の研修	
				H29		C											
				H30		B											
				R1		B											
				地域医療支援拠点の設置等													